

戸田市薬剤師会理事会 議事録

記録日	令和7年7月8日
記録者	染川智行

日時	令和7年7月8日（火） 19：30～21：30	出席者	武長 野口 小林 鎌田 芹澤 中川 染川
場所	あおば薬局戸田公園		

議 題

1. 議題

- (1) 薬局機能情報 HP 掲載のシステム変更について
- (2) 健康福祉の杜まつりについて
- (3) 青少年啓発（薬物乱用防止）キャンペーンの実施について
- (4) 注射デバイス廃棄対応について
- (5) 実務実習・合同研修に関する講師派遣の調整について
- (6) 学校薬剤師備品の所在不明対応と今後の管理方針について
- (7) 地域医薬品提供強化について
- (8) 加算に繋がる研修（感染症、災害等）等の実施について

2. 報告・確認事項

- (1) 会計引き継ぎについて
- (2) 役員登記について
- (3) その他

3. 継続案件

- (1) 薬局情報 HP 掲載管理について eST-aid 採用再検討
- (2) 「地域活動薬剤師の会」のあり方について
- (3) 理事報酬・費用弁償について

会議内容

1. 議題

- (1) 薬局機能情報 HP 掲載のシステム変更について

■ 議題：各店舗の入力データ集約方法の見直し

● 【発言概要】

Google フォーム＋シートを店舗別に作成し、入力データを自動集約する方式を提案。手作業削減と誤入力防止が期待される。各店舗からの Gmail アカウント提供が課題。

● 【主な意見・論点】

- ・ Google アカウント導入の可否
- ・ セキュリティや導入ハードル
- ・ 店舗単位での運用現実性

● 【決定・次回検討事項】

概ね導入方向で検討。

技術担当者との話し合いの場をセッティング（8/19 または 9/9 の理事会で）

■ 議題：外部向け店舗紹介ページの構築

- 【発言概要】
店舗情報（名称・業種・所在地など）を外部向けに紹介する Web ページを作成し、薬局間の連携強化や市民向け広報を目指す。
- 【主な意見・論点】
 - ・最低限の情報構成（住所、紹介文など）
 - ・Google フォームなどで店舗側入力
 - ・非会員との差別化設計
- 【決定・次回検討事項】
ページ設計案を次回理事会までに用意。対象項目と情報入力方法を整理。

■ 議題：理事専用ページの検討

- 【発言概要】
理事のみがアクセスできる内部情報共有ページを設ける案。会長通知・保健所情報などを集約。
- 【主な意見・論点】
 - ・アクセス制限方法（ID・PW or 権限）
 - ・運用コストとの兼ね合い
- 【決定・次回検討事項】
実装方式を技術担当と相談の上、原案を提示。必要最低限の機能で検証。

■ 議題：Google アカウント活用と統合管理システムの必要性

- 【発言概要】
業務効率化のために Google アカウントを活用し、ゆくゆくは統合システム導入の可能性も検討すべき。
- 【主な意見・論点】
 - ・アカウント運用ポリシーとセキュリティ
- 【決定・次回検討事項】
実装方式を技術担当と相談

（２） 健康福祉の杜まつりについて

■ 議題：健康まつりに関する企画とアンケート設計

- 【発言概要】
イベント時のアンケートについて、目的が曖昧で集計結果の活用が不十分であるという反省が共有された。今後は目的に応じた設問設計と集計・活用方針の明確化が求められる。
- 【主な意見・論点】
 - ・テーマ未設定のまま実施していた
 - ・集計はしたが活用されなかった
 - ・市民認識の把握 or 会の広報目的など、意図整理が必要
 - ・講演会の実施 早急に講師募集
 - ・協力者の募集方法
- 【決定・次回検討事項】
次回までにアンケート目的と設問構成案を作成。Web 掲載も含め活用計画を併せて立案
協力者をとだ地域薬剤師の会で募集
講師は会員をとだ地域薬剤師の会で募集

（３） 青少年啓発（薬物乱用防止）キャンペーンの実施について

■ 議題：薬物乱用防止キャンペーンの運営体制

- 【発言概要】
実務実習生を含むキャンペーン参加に関して、引率責任や申込方法が不明確との声があり、役割と対応フローの整理が必要とされた。

- 【主な意見・論点】
 - ・ 学生は直接参加か、薬剤師同行が必要か
 - ・ 誰が取りまとめ、どの方法で申込するか
 - ・ 保健所等への報告タイミングとの整合

- 【決定・次回検討事項】

役割分担を整理し、案内文・申込フォーム整備へ。実習担当者に事前確認を依頼。
実務実習生、指導薬剤師から南部保健所の担当者に直接連絡をする。

(4) 注射デバイス廃棄対応について

■ 議題：注射デバイス廃棄対応について

- 【発言概要】
針が格納される注射デバイスの廃棄方法について戸田市からは「回収対象外」との説明があったものの、市の認識が針と混同している可能性がある。従来からの「針回収問題」と併せて、理事会として認識を整理し、必要に応じた対応が必要と考える。
- 【主な意見・論点】
 - ・ 注射デバイスについて、市では「改修対象外」としているが他市町村では回収が燃えるごみとして
- 【決定・次回検討事項】
他市町村の対応等情報収集をする。
次回理事会で方針を決定する。

(5) 実務実習・合同研修に関する講師派遣の調整について

■ 実務実習・合同研修に関する講師派遣の調整について

- 【発言概要】
今年度第3期の戸田担当分について、渡辺氏より「川口薬剤師会は現時点で講師派遣を見送る方針」との連絡がありました。理由として「戸田が協賛という立場なら、川口も協賛しないと不均衡」との意見が出ているとのこと。
対応方針についてご相談するとともに、戸田市薬剤師会として必要な講師確保について、各理事へのご協力をお願いしたいと考えています。
- 【主な意見・論点】
 - ・ 戸田担当として1.5コマの参加型研修を8月25日9:30～16:30 10月27日13:00～16:30に実施する。できるだけ多くの協力者を募りたい。
- 【決定・次回検討事項】
第3期の合同研修については、戸田市で必要な講師を確保する。

(6) 学校薬剤師備品の所在不明対応と今後の管理方針について

■ 学校薬剤師備品の所在不明対応と今後の管理方針について

- 【発言概要】
戸田市から借用中の学校薬剤師備品（全30点）のうち、台帳整備に伴い個人貸与分を調査した結果、残留塩素計6点・照度計1点が所在不明となっております。
該当者への情報提供依頼は行いましたが、現時点で反応がありません。
今後の対応として、
 - ・ 所在不明備品の扱い（損耗扱い・回収猶予など）
 - ・ 管理体制の見直し（貸出記録の明確化・定期点検の有無）
 について、理事会として方向性を確認させていただければと考えています。
- 【主な意見・論点】
 - ・ 未確認2名分の確認が取れ次第行政に報告する。
- 【決定・次回検討事項】
早急に行政に報告する。

(7) 地域医薬品提供強化について

■ 地域医薬品提供強化について

- 【発言概要】
LINCLE ちいき版（株式会社メディカルシステムネットワーク）500 円/月
薬剤師会などの団体向けに、調剤実績情報（NSIPS 利用）を共有するエリアネットワークを構築
薬局関連系による医薬品の融通をスムーズにし、医薬品の安定供給と吸排削減を支援する。
- 【主な意見・論点】
 - ・ 500 円/月であれば薬剤師会が負担すれば良いのでは、入会動機につながる。
 - ・ 麻薬の薬局間取引を並行して検討
- 【決定・次回検討事項】
 - ・ 他社のシステムを比較した上で前向きに検討する。
 - ・ 麻薬の薬局間取引における事務手続等について検討が必要

(8) 加算に繋がる研修（感染症、災害等）等の実施について

■ 加算につながる研修（感染症、災害等）等の実施について

- 【発言概要】
調剤報酬対応推奨研修を株式会社メディカルシステムネットワークが有料で提供する。
プラン A（参加費個人負担） 個人参加費用 1,000 円/回 協力費（薬剤師会へ支払い）100 円/人
プラン B（参加費薬剤師会負担） 個人参加費用 無料 薬剤師会負担 900 円/人
- 【主な意見・論点】
 - ・ 外部委託で良いと思う。
 - ・ プラン A の個人負担型で問題ないと思う。
- 【決定・次回検討事項】
他社の研修システムを比較した上で導入を検討する。

2. 報告・確認事項

(1) 会計引き継ぎについて

■ 会計引き継ぎについて

- 【発言概要】
会計担当を染川会長から芹澤副会長に引き継ぐ。
7 月の会費徴収が終了後速やかに引き継ぐ。

(2) 役員登記について

■ 役員登記について

- 【発言概要】
今年度は役員変更があったため変更登記が必要。
必要書類を揃えた上、速やかに登記手続きを市川法務総合事務所に依頼。

(3) その他

■ 代議員会報告

- 【発言概要】
県薬の役員変更あり
地域医薬品提供強化についてのアクションプランには、県薬に 1,000 万円の予算が付与されている。今後その予算がどのように執行されるかを注視。

3. 継続案件

(1) 薬局情報 HP 掲載管理について eST-aid 採用再検討

■ 薬局情報 HP 掲載乖離システムについて eST-aid 検討

- 【発言概要】
現 HP 技術者との面談後判断する。

(2) 「地域活動薬剤師の会」のあり方について

(3) 理事報酬・費用弁償について

■ 「地域活動薬剤師の会」のあり方について

■ 理事報酬・費用弁償について

- 【発言概要】
今後、「地域活動薬剤師の会」会員の B 会員（戸田市のみ）への移行が、前年度から議論されている。ただし、「地域活動薬剤師の会」の会費は無料だが、B 会員（戸田市のみ）は 6,000 円/年の費用負担が生じる。その費用負担を軽減するため、現在「地域活動薬剤師の会」が担っている地域貢献活動等に参加した場合の費用弁償についても並行して議論がされている。
- 【主な意見・論点】
 - ・外部委託で良いと思う。
 - ・プラン A の個人負担型で問題ないと思う。
- 【決定・次回検討事項】
「地域活動薬剤師の会」会員の B 会員（戸田市のみ）への移行及び理事報酬・費用弁償については、今年度中に具体化する。

決定事項

- 健康福祉の杜まつりについて
協力者：とだ地域薬剤師の会で募集
講師：会員及び「とだ地域薬剤師の会」で募集 8 月上旬
- 青少年啓発（薬物乱用防止）キャンペーンへの実務実習生及び指導薬剤師の参加について
早急に実務実習受け入れ薬局に向け案内文を送付
参加希望者は期限までに直接埼玉県南部保健所担当者に申し込み。
- 実務実習・合同研修に関する講師派遣の調整について
第 3 期の合同研修については、戸田市薬剤師会で講師を確保（川口からの派遣はない）
- 学校薬剤師備品の所在不明対応と今後の管理方針について
未確認 2 名分の確認が取れ次第行政に報告

検討事項

- 薬局機能情報 HP 掲載のシステム変更及び HP 活用の可能性について
実装方式を技術担当と相談
現技術者と面談後 eST-aid 採否検討
- 健康福祉の杜まつりについて
次回理事会までにアンケート目的と設問構成案を作成
次回理事会までに Web 掲載も含め活用計画を併せて立案
- 地域医薬品提供強化について（LINCLE ちいき版利用について）
他社のシステムを比較した上で導入検討する。
麻薬の薬局間取引における事務手続等について検討が必要
- 加算に繋がる研修（感染症、災害等）等の実施について
（株式会社メディカルシステムネットワーク提供の調剤報酬対応推奨研修を活用）
他社の研修システムを比較した上で導入を検討